



算定単位

1t

算定対象段階

最終財 中間財

製造段階 (原材料調達、原材料輸送、製品の製造)

および間接影響

製品の型式、主要仕様・諸元

製造サイト：新潟県燕市

主な規格：JIS G3112

(SD295、SD345、SD390、SD490)

形状：竹節

寸法：D10～D41

登録番号	JR-AJ-24067E
適用PCR番号	PA-180000-AJ-06
PCR名	建設用鉄鋼製品 (中間財)
公開日	2025年3月13日
検証合格日	2025年3月5日
検証方式	個品別検証方式
検証番号	JV-AJ-24067
検証有効期間	2030年3月4日

PCRレビューの実施

認定日等	2023年 5月 10日
委員長	松尾 泰也 千葉大学

第三者検証者*

外部検証員 内藤 壽夫
ISO14025およびISO21930に従った本宣言及びデータの独立した検証

内部 外部

*システム認証を受けた事業体内の検証の場合は、システム認証を行った審査員の名前を記載。

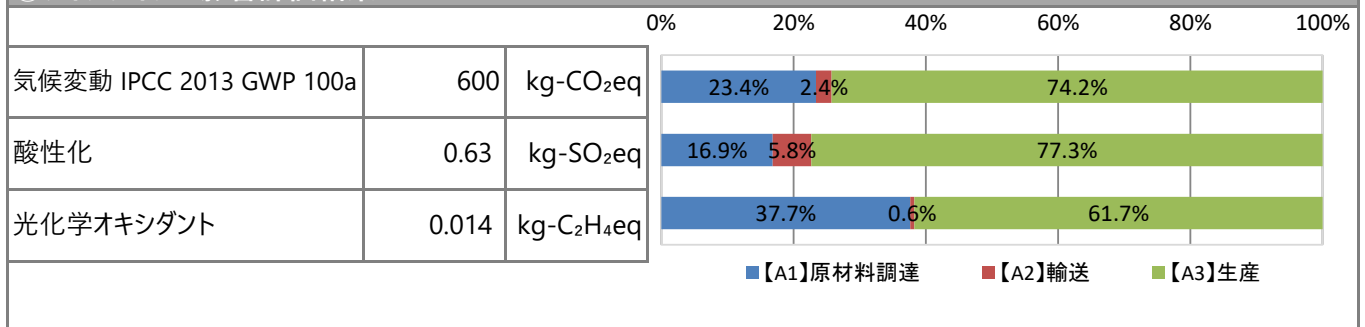
問い合わせ先

三星金属工業株式会社

TEL：0256-61-1000

https://www.mitsuboshi-scon.co.jp

①ライフサイクル影響評価結果



内訳	項目	単位	合計	[A1]原材料調達	[A2]輸送	[A3]生産	[D]廃棄・リサイクル
	気候変動	kg-CO ₂ eq	6.0E+02	1.4E+02	1.4E+01	4.5E+02	1.3E+02
	オゾン層破壊	kg-CFC-11eq	1.9E-04	1.0E-05	1.8E-10	1.8E-04	2.4E-08
	酸性化	kg-SO ₂ eq	6.3E-01	1.1E-01	3.6E-02	4.9E-01	2.0E-01
	光化学オキシダント	kg-C ₂ H ₄ eq	1.4E-02	5.3E-03	8.3E-05	8.6E-03	2.8E-02
	富栄養化	kg-PO ₄ ³⁻ eq	2.9E-04	3.4E-05	1.5E-10	2.6E-04	2.4E-03

②ライフサイクルインベントリ分析関連情報

項目	単位
非再生可能資源	-2.6E+00 kg
非再生可能エネルギー	2.1E+02 kg
非再生可能エネルギー	8.5E+03 MJ
再生可能資源	2.2E+02 kg
再生可能エネルギー	2.4E+03 MJ
淡水の消費	4.0E-01 m ³
排出, CO2(化石資源由来), 大気, 不特定	5.8E+02 kg
資源, 原油, 44.7MJ/kg, 陸域, 非再生可能エネルギー	2.4E+01 kg
排出, 揮発性有機化合物, 大気, 不特定	1.5E-07 kg

③材料及び物質に関する構成成分

材料・物質 (使用部分)	単位
鉄 [Fe]	≒ 97.23 %
炭素 [C]	≒ 0.32 %
ケイ素 [Si]	≒ 0.55 %
マンガン [Mn]	≒ 1.8 %
リン [P]	≒ 0.05 %
硫黄 [S]	≒ 0.05 %

④廃棄物関連情報

項目	単位
有害廃棄物	2.2E+01 kg
無害廃棄物	0.0E+00 kg

※ライフサイクルにおける廃棄物量を示しています。

⑤ 算定結果に関する追加情報

- ① 間接影響として、JIS Q 20915に基づく鉄鋼材料のリサイクル効果を評価し、上記の表【D】にその値を記載した。
リサイクル効果は、製品生産サイトへのスクラップ投入量に伴う負荷と使用済み鉄鋼製品のスクラップ回収に伴う負荷低減の差分で計算した。
計算に使用したリサイクル率93.7%(JISQ20915に従い、2022年度の国内データ (出典：日本鉄鋼連盟、スチール缶リサイクル協会)を使用した。
- ② 電力原単位は、「電力, 日本平均, 2018年度」を使用した。
- ③ 一次データの取得は2023年4月～2024年3月である。
- ④ 生産段階で発生するスラグ、スケールは外部に販売している。

⑥-1. その他の環境関連情報

ISO14001認定工場

⑥-2. 有害物質に関する情報

項目	CAS No.	法令等
マンガン	7439-96-5	労働安全衛生法
銅	7440-50-8	労働安全衛生法
クロム	7440-47-3	労働安全衛生法
ニッケル	7440-02-0	労働安全衛生法

⑦ 使用した二次データの考え方

IDEA ver.3.1.0を使用した。

⑧ 備考

—

(参照先URL：<https://ecoleaf-label.jp/regulation/>)